

I 第1週の発生動向 (2012/1/2~2012/1/8)

- インフルエンザについては、迅速診断キットによる型別で、A型105人、B型4人が報告されています。詳細については、[V県内インフルエンザ情報](#)をご覧ください。
- 流行性耳下腺炎については、上十三保健所管内において、第48週から**警報**が継続しています。

II 第1週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

[青森県内の定点\(医療機関\)数](#)については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	9	0.6	24	1.6	36	2.6	16	2.3	30	3.3	1	0.2	116	1.8	26				9	0.8
小児科 (74) RSウイルス感染症	8	0.9	4	0.4	5	0.6	5	1.0	3	0.5			25	0.6	-7	2	2.0	6	0.8	
(75) 咽頭結膜熱	4	0.4	3	0.3					1	0.2			8	0.2	4			4	0.5	
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	0.9	10	1.1	4	0.4	1	0.2	6	1.0	2	0.5	31	0.7	-5			8	1.0	
(77) 感染性胃腸炎	52	5.8	24	2.7	11	1.2	7	1.4	29	4.8	19	4.8	142	3.4	-34	5	5.0	47	5.9	
(78) 水痘	21	2.3	28	3.1	18	2.0	1	0.2	7	1.2	8	2.0	83	2.0	19	1	1.0	20	2.5	
(79) 手足口病					1	0.1							1	0.0	-3					
(80) 伝染性紅斑															-1					
(81) 突発性発しん	1	0.1	3	0.3			1	0.2	5	0.8			10	0.2	1			1	0.1	
(82) 百日咳															0					
(83) ヘルパンギーナ															-2					
(84) 流行性耳下腺炎	8	0.9	5	0.6	24	2.7			18	3.0	1	0.3	56	1.3	3	2	2.0	6	0.8	
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0					
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5			2	1.0	2	2.0	1	0.5			6	0.5	3			1	0.5	
基幹 (92) クラミジア肺炎															0					
(93) 細菌性髄膜炎															0					
(95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	16	16.0					3	3.0	21	3.5	2					
(96) 無菌性髄膜炎															0					

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

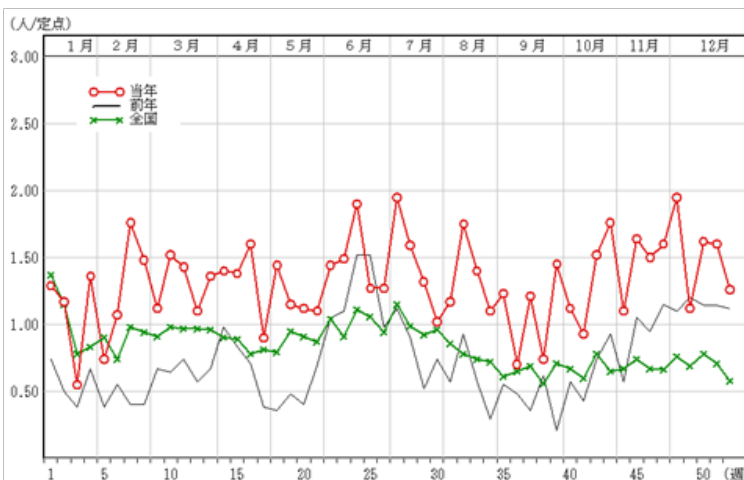
- (9) 結核(二類全数把握疾患)：青森市1人、八戸1人(24年計:2人)

IV 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- 下気道炎患者8名(鼻汁、10/5~10/26)・・・ライノウイルス(HRV)：弘前(5)、ヒトメタニューモウイルス(HMPV)：弘前(2)、HRVおよびアデノウイルス1型：弘前(1)
- 上気道炎患者1名(咽頭ぬぐい液、10/18)・・・HRV：弘前
- 熱性けいれん患者1名(鼻汁、10/14)・・・ヒトヘルペスウイルス6型およびHRV：弘前

感染症の窓

流行性耳下腺炎 (五類定点把握疾患)



流行性耳下腺炎は、2~3週間の潜伏期(平均18日前後)を経て発症し、片側あるいは両側の唾液腺の腫脹を特徴とするウイルス感染症で、「おたふくかぜ」とも呼ばれています。通常1~2週間で軽快します。

最も多い合併症は髄膜炎で、その他に髄膜炎、睾丸炎、卵巣炎、難聴、聾炎などを認める場合もあります。(参考 IDWR 「感染症の話」) 県内の2011年の定点当たり患者報告数は、2010年の県内報告数、2011年の全国の報告数よりも年間を通じて多いまま推移しました(図)。

図 2011年の定点当たり患者数の推移

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

週	49	50	51	52	1
保健所名					
東地方					
弘前	9	22	30	22	24
八戸	1	4	8	30	36
五所川原		1	5	3	16
上十三		1	28	32	30
むつ				1	1
青森市		2		2	9

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	49	50	51	52	1
保健所名					
東地方					
弘前	9	21	30	22	24
八戸	1	4	8	30	30
五所川原				1	14
上十三		1	26	31	27
むつ				1	1
青森市		2		2	9

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	49	50	51	52	1
保健所名					
東地方					
弘前		1			
八戸					1
五所川原		1	4	2	2
上十三					1
むつ					
青森市					

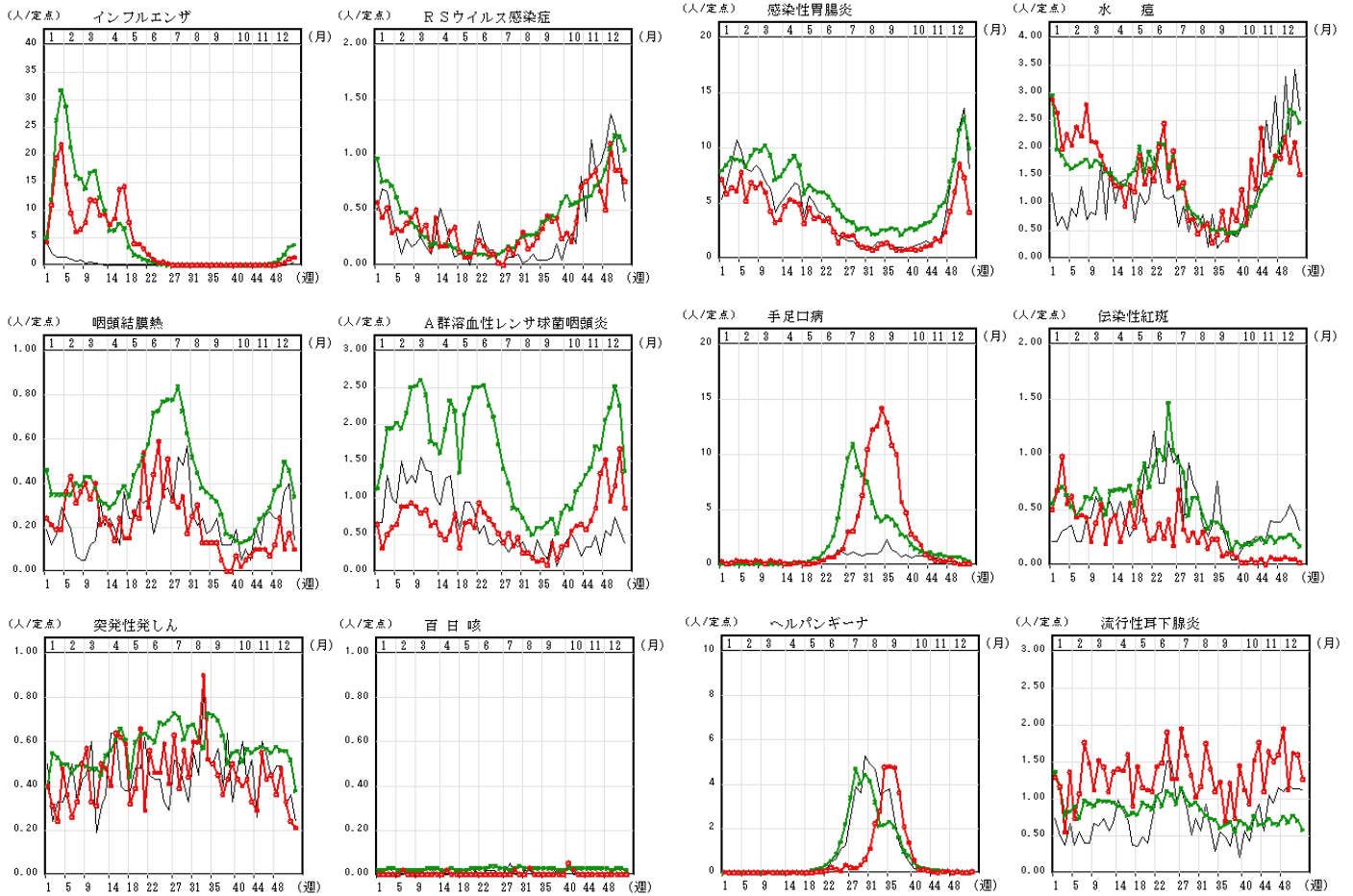
年齢区分別

週	49	50	51	52	1
～5ヶ月				1	
～11ヶ月				1	3
1歳	1		1	1	6
2歳			2	3	2
3歳			6	2	6
4歳		2	4	9	5
5歳		3	3	4	3
6歳		1	1	3	6
7歳	1	3	3	5	2
8歳		2	7	8	2
9歳	1	3	1	2	2
10～14歳	5	5	20	18	8
15～19歳		2	6	4	4
20～29歳		1	3	5	15
30～39歳		5	3	12	13
40～49歳	2	2	7	3	21
50～59歳			2	3	10
60～69歳		1		3	4
70～79歳			1		1
80歳以上			1	3	3

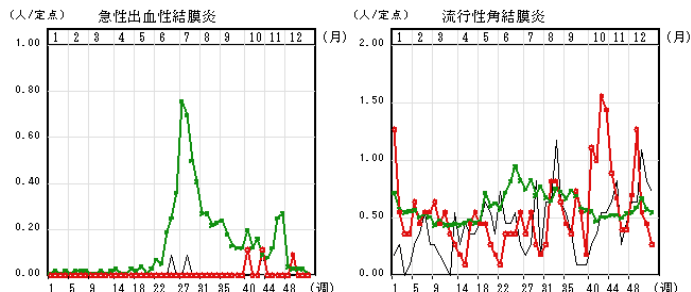
グラフの説明 ○—○は2011年青森県、——は2010年青森県、○—○は2011年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2011年第52週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2011年第52週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2011年第52週

